

TOKAI CITY ORIGINAL CART PROJECT

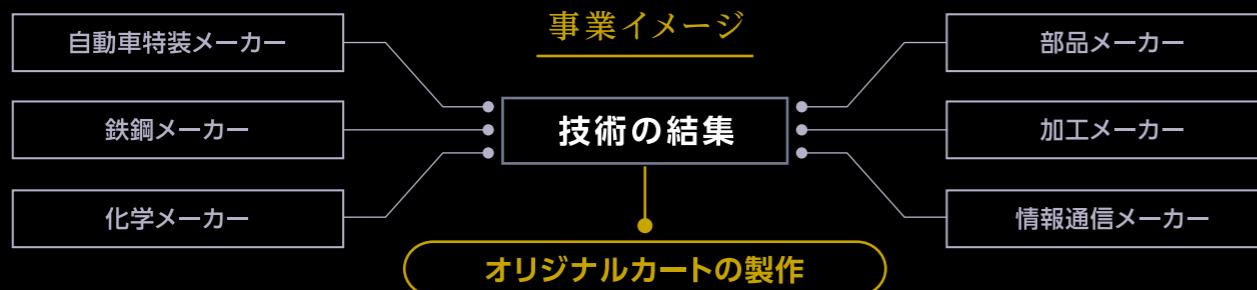
東海市制50周年記念事業



～ものづくり技術を結集したオリジナルカートの製作～ 事業概要

趣旨

50年前、憧れの象徴であった「クルマ」は、日本経済を牽引する「ものづくり」のシンボルとして、また、日常生活に欠かすことができない存在となりました。東海市は、鉄鋼メーカー・化学メーカーの素材産業を始め、自動車関連の部品メーカー、加工メーカー等の企業が集積し、自動車産業を始めとするものづくりを支える産業都市として発展してきました。このプロジェクトは、東海市制50周年記念事業の一として、市内のものづくり企業の技術力に着目し、そのすばらしさや優れた技術力を市民や全国にPRし、企業の知名度や企業イメージの向上につなげるとともに、子どもたちにクルマの楽しさやものづくりの魅力を伝えるため、市内企業とタイアップし、世界に1台だけのオリジナルカートを2種類制作したものです。

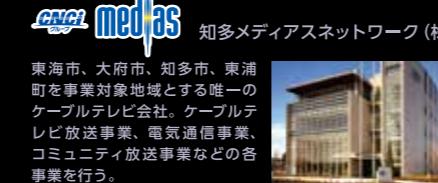
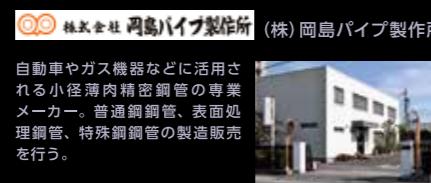
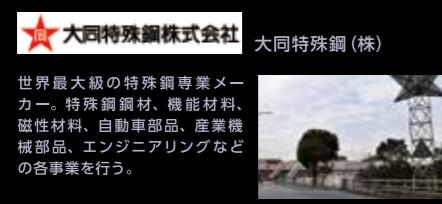
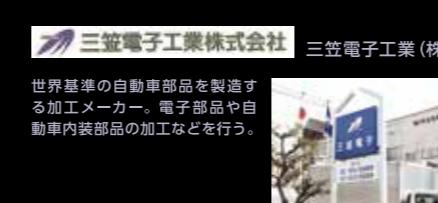
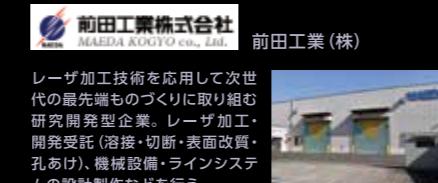
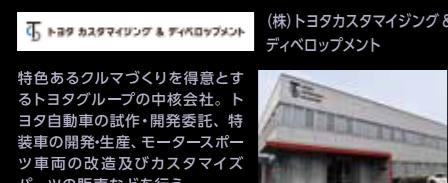


オリジナルカート製作実行委員会

オリジナルカートの製作に当たり、市内12企業と東海商工会議所を構成員とする「オリジナルカート製作実行委員会」を組織し、オリジナルカートのデザインや活用方法などの検討を行いました。各パートの仕様は、関係企業が集まり、素材の選定や加工方法などについて協議を重ねました。



参画企業一覧



TOKAI CITY ORIGINAL CART PROJECT

東海市制50周年記念事業



TOKAI CITY ORIGINAL CART PROJECT

DESIGN & ASSEMBLY & BODY

設計 & 組立 & ボディ

| (株)トヨタカスタマイジング & ディベロップメント

DESIGN & ASSEMBLY

世界に1台しかないオリジナルカートの設計・組立には、特装車両の開発・生産で培ってきた特装技術が生かされています。



BODY

ボディはガラス繊維と樹脂を複合化させた強化プラスチックで製作。塗装は、パーツ毎に行われ、繊細で高度な塗装技術が生かされており、オリジナルカートの魅力を高めるカラーデザインが実現しました。



FUTURE

ベース車両(型式)	EV2000
全長	2520mm
全幅	1570 mm
全高	1300 mm
最低地上高	57 mm
車両総重量	351kg
最高速度	8km
モーター	24V 400W
タイヤ	アルミホイール10インチ
外装・インパネ材質	GFRP

FRAME フレーム

| 日本製鉄(株)名古屋製鉄所

オリジナルカートの安全性と操作性を大きく左右するフレームを製造。加工、溶接などの工程では、世界最高レベルの技能者たちの経験豊富な現場力と高い技術力が生かされています。



世界最高強度の超ハイテン材をバンパー補強材として活用。オリジナルカートの安全性を高めています。

SEAT & STEERING WHEEL

シート & ハンドル



SPORTS

ベース車両(型式)	EV2000
全長	2620 mm
全幅	1480 mm
全高	1040 mm
最低地上高	35 mm
車両総重量	324kg
最高速度	8km
モーター	24V 400W
タイヤ	アルミホイール10インチ
外装・インパネ材質	GFRP



| 東レ(株)

SEAT

シート表皮には超極細繊維の技術によって上質な手触りと高機能性を実現したウルトラスエード®と、シート背面の強化プラスチックには炭素繊維を使用したトレカ®クロスが活用されています。



STEERING WHEEL

未来タイプのハンドルには、ウルトラスエード®を使用。高級素材として、自動車や航空機の内装など幅広く活用されています。



| (株)岡島パイプ製作所

シートスライドレバーには、優れた強度と加工のしやすさを兼ね備えた鋼管を使用。シート調節の操作性を高めています。



| 三笠電子工業(株)

世界基準の自動車部品・電子部品を製作する技術を用いて、ハンドルのデザイン、素材の加工、革巻きなどを行いました。



| (株)伊賀井商店

金属などへの特殊印刷技術を応用し、ハンドル中央部分の本革に、ロゴマークを印刷しています。



TELECOMMUNICATION 情報通信

| 愛知製鋼(株)

オリジナルカートが進んでいる方角などの情報を正確につかむことができる高感度磁気センサのMIセンサを使った電子コンパスを搭載。通信機器と連動することで、運転技術を競う楽しい機能が追加されました。MIセンサは、ナノテクノロジーを応用した全く新しい原理の超高感度磁気センサとして、ITS自動運転用センサやGPSと組み合わせたナビゲーションなど様々な分野での活用が期待されています。



| 知多メディアネットワーク(株)

光と音を活用して未来感やスピード感を演出。音声AI機能を搭載し、人の音声を認識し、車内の照明を好きな色にアレンジすることができます。

